

長久手市中央図書館 事業報告（7月）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕 （吾亦紅）	7／3（火）	23人
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート 併用日〕（図書館ボランティア協力）	7／5（木）	60人 対象児 17人
おはなし会〔幼児から低学年〕 （吾亦紅）	7／14（土）	25人
小学生向けおはなし会	7／20（金）	30人
おはなし会〔幼児から低学年〕 （図書館ボランティア）	7／21（土）	19人
ブックスタートおはなし会 （図書館ボランティア協力）	7／21（土）	34人 対象児 10人
乳幼児向けおはなし会 （図書館ボランティア）保健師育児相談	7／19（木）	33人（3人）
えいごのおはなし会 （レディバグ）	7／28（土）	人
小学生向けブックトーク	7／31（火）	人

閲覧室内企画展示

テーマ	資料内容
オビオビ大作戦	児童向けの読書感想文におすすめの本120冊に、図書館の司書が手作りのオビを付け、紹介文も記載。あわせて「感想文の書き方プリント」も配布。
ぼくらは、みんなちきゅう人	平和をテーマに、多様性を認め合えるような児童書を90冊選書。「アンネの日記」、「せかいいいちうつくしいぼくの村」、「おとうさんのちず」など。
文化の家とのコラボレーション企画 オーケストラと音楽の本・えほん	文化の家の音楽の祭典「おんぱく」にあわせて、オーケストラ、楽器、音楽に関する絵本や、調べ学習向けの児童書など60冊。
銀幕のスター	懐かしい往年の銀幕スター、ハリウッド女優の魅力をテーマに約40冊を選書。「裕さんの女房」、「あにき」、「オーディリー・ヘップバーン 上 下」、「わが青春のスカーレット」など
追悼 桂歌丸さん	テレビ番組「笑点」でおなじみの落語家。これまでの活動の紹介など関連資料を展示。

会議

会議名	日時	備考
学校連携事業会議	7/19(木) 15:15～16:00	学校図書館担当教諭と中央図書館との相互連携会議

その他

事業名	日時	備考
異校種・社会体験研修(勤務経験10年経験者教員の研修受入)	7/25(水)～27(金) 10:00～16:00	市内小中学校教員2名

8月の予定

おはなし会

事業名	日時
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕(図書館ボランティア協力)	8/2(木)
大人のおはなし会〔読書会〕(吾亦紅)	8/7(火)
おはなし会〔幼児から低学年〕(吾亦紅)	8/11(土・祝)
乳幼児向けおはなし会(図書館ボランティア) 保健師育児相談	8/16(木)
おはなし会〔幼児から低学年〕(図書館ボランティア)	8/18(土)
ブックスタートおはなし会(図書館ボランティア協力)	8/18(土)
えいごのおはなし会(レディバグ)	8/25(土)

閲覧室内 企画展示（8月から展示する新規分）

テーマ	内 容
いわさき ちひろ特集 誕生100年 平和と幸せを願う子どもの絵	誕生100年を迎える絵本作家、また画家でもある「いわさきちひろ」の著作の絵本や関連本など、子どもから大人まで幅広い層を対象に60冊を選書。
おとなも絵本	絵本を手にとる事が少なくなった大人にもおすすめな絵本を40冊選書。
文化の家とのコラボレーション企画 「キッズサマーシネマ」	子どものための映画まつりで上映される、「リトルプリンス 星の王子様」、「ブタがいた教室」に関連する本30冊を選書。

その他

事業名	日時	備考
夏休み図書館探検隊 （市内在住の小学生）	8／1（水）	普段見ることができない中央図書館の見学会
ギャラリー展示 「紙で遊ぶ」	8／29（水） ～9／9（日）	折り紙の本と作品を2階ギャラリースペースで展示

平成30年度 中央図書館事業 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室での貸出事業	・貸出状況が把握されていない。 ・司書による定期的なメンテナンスが必要	・貸出状況調査の実施 ・長久手南児童館をモデル館とし、年間貸出数400冊(平成29年度約360冊)	1.団体貸出本の入替え、対象年齢別に本を棚に配置。 2. 図書室の貸出冊数を記録。	・児童館本と図書館本とに分けた月別の貸出冊数を翌月の10日までに、回答をもらうことした。 ・長久手南児童館での図書利用状況把握方法について、シールなどでの対応を試みることにした。	南児 選書協議 南児 団体貸出入 下山・西館での団体貸出本の入替え、配架調整(含む協議) 集計と検証(毎月) 31冊 53冊 29冊 ←全数 南児童館との作業内容協議	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)											
2	中高生向け特化棚づくり事業	中高生向けの棚の利用冊数が少ない	中高生向けの棚の貸出冊数 年間6,200冊	1.新着図書リストを2ヶ月ごとに作成、掲示。 2.図書館ホームページ内の該当ページを2ヶ月ごとに更新。 3.中学校図書館での情報掲示。 4. 市内の2高校の図書館便りを2ヶ月に1度掲示更新	新着図書リストを作成。	新着図書リストの作成、掲示 図書館ホームページ内の該当ページを毎月更新 中学校図書館での情報掲示 高校の図書館便り掲示	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-1-(2)											
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。 (前年度209冊、目標150冊)	1.不明化傾向分析に基づく本の配置換え。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.職員の巡回による抑止力強化 4. 返却場所不明本用の小型書架の増設(3台) 5.防犯カメラ等の表示貼替え	不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 シフト交代時に館内を巡回。	不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示) 職員による閲覧室 返却場所不明本用の小型書架の購入手続き(3台) 防犯カメラ等の表示貼替え 黄ばみ等の点検、位置の変更など 4冊 1冊 2冊 集計と検証(毎月)												
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	週次集計時点での延滞冊数を500冊以内とする。	1.15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送 2.長期延滞者宛のはがき色を変更 3.延滞者への注意喚起カラーカードを作成し、窓口で渡す	長期延滞者宛に黄色のはがきを使用開始。 延滞者への注意喚起カラーカードの様式を定め使用開始。	延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年) 延滞者への注意喚起カードの作成 集計と検証(毎月) 668冊 482冊 388冊 256冊 窓口での配布(通年)												

平成30年度 中央図書館事業 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5	学校図書館の貸出事業	子どもが毎日通う学校の図書館で貸出を増やす必要がある	年間貸出冊数 小学校151,000冊 (H29 147,601冊) 中学校8,900冊 (H29 7,096冊)	学校連携司書による取り組み ◎読書の楽しさ伝授 ・読み聞かせ ・ブックトーク ◎興味や関心に応じた本の紹介 ・子どもの読書相談に応談	読み聞かせ・ブックトークを小学校で実施した。 子どもの読書相談に常時対応した。 テーマ展示を小2校、全中学校実施した。	学校での読み聞かせ・ブックトーク 小5校 小全校 小全校 小2校 中1校 中全校 中全校												第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅰ-5-(3)
						レファレンス相談 5件 5件 12件 6件												
											子どもの読書相談に応談(常時)							
															子どもの読書相談に応談(常時)			